

地域に夢と活力を 長島夢追い元気発電所完成



↑発電量掲示板の除幕

11月9日、城川内集落の春木ヶ岡で、長島夢追い元気発電所の竣工式が行われました。今年1月から完成へ向け着手していたこの発電所の総事業費は7億1560万円。町有地約3万6000平方メートルの敷地に8260枚の太陽光パネルを設置しました。出力は、1990誌で年間発電量は一般家庭約870戸分に相当する312万5000誌を予定しており、全量を九州電力へ売電します。年間の売電収入は約9000万円を見込んでいます。

自治体によるメガソーラー設置は鹿児島県内で初の取り組みで、本町では、売電益の約半分を町内57自治公民館へ集落活性化を図るための補助金として交付するほか、ぐるっと一周フラワールードなどの景観事業の維持管理費などに充てることとしています。

竣工式には、川添町長、児島長島町議会議長、飯田建設検討委員会会長、工事関係者など約50人が出席し、発電量掲示板や記念碑の除幕式などを行いました。

この発電所には、展望所やリアルタイムの発電量がわかる掲示板が設置されており、誰でも見学することができます。

完成した長島夢追い元気発電所（写真中央）
※写真左側施設は「ながしま春木ヶ岡太陽光発電所」